

## 取扱いの趣旨

イソロイシン・ロイシン・バリンの効能・効果は「食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善」とされている。一方で、効能又は効果に関連する注意に、本剤の効果が期待できないため投与を避けるべき患者として、肝性脳症により昏睡度がⅢ度以上、総ビリルビン値が3mg/dL超え、さらに肝臓の蛋白合成能が著しく低下している場合が示されているため、肝硬変のみ、あるいは低アルブミン血症のみといった単独の傷病名に基づく算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】 《令和6年9月30日》

### 296 イソロイシン・ロイシン・バリンの算定について

#### ○ 取扱い

- ① 肝硬変かつ低アルブミン血症に対するイソロイシン・ロイシン・バリン（リーバクト配合顆粒等）の算定は、原則として認められる。
- ② 次の傷病名のみに対するイソロイシン・ロイシン・バリン（リーバクト配合顆粒等）の算定は、原則として認められない。
- |              |            |          |                    |                 |
|--------------|------------|----------|--------------------|-----------------|
| (1) 低アルブミン血症 | (2) C型慢性肝炎 | (3) 慢性肝炎 | (4) 劇症肝炎           | (5) 高アンモニア血症    |
| (6) 肝硬変      | (7) 肝性脳症   | (8) 肝不全  | (9) 慢性肝炎かつ低アルブミン血症 | (10) 肝硬変かつ食道静脈瘤 |

#### ○ 取扱いを作成した根拠等

イソロイシン・ロイシン・バリン（リーバクト配合顆粒等）の添付文書の効能・効果は「食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善」と示されている。

一方、効能又は効果に関連する注意に「以下の患者は肝硬変が高度に進行しているため本剤の効果が期待できないので投与しないこと。」とあり、以下の患者に「肝性脳症で昏睡度がⅢ度以上の患者」、「総ビリルビン値が3mg/dL以上の患者」、「肝臓の蛋白合成能が著しく低下した患者」と示されている。

以上のことから、イソロイシン・ロイシン・バリン（リーバクト配合顆粒等）について、肝硬変かつ低アルブミン血症に対する算定は原則として認められ、②の傷病名のみに対する算定は原則として認められないと判断した。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

当該事例の取扱いの対象となる診療行為（医薬品、特定器材）を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、取扱いの趣旨に該当するレセプト件数

### 2 折れ線グラフ

取扱いの趣旨に該当するレセプトのうち、  
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

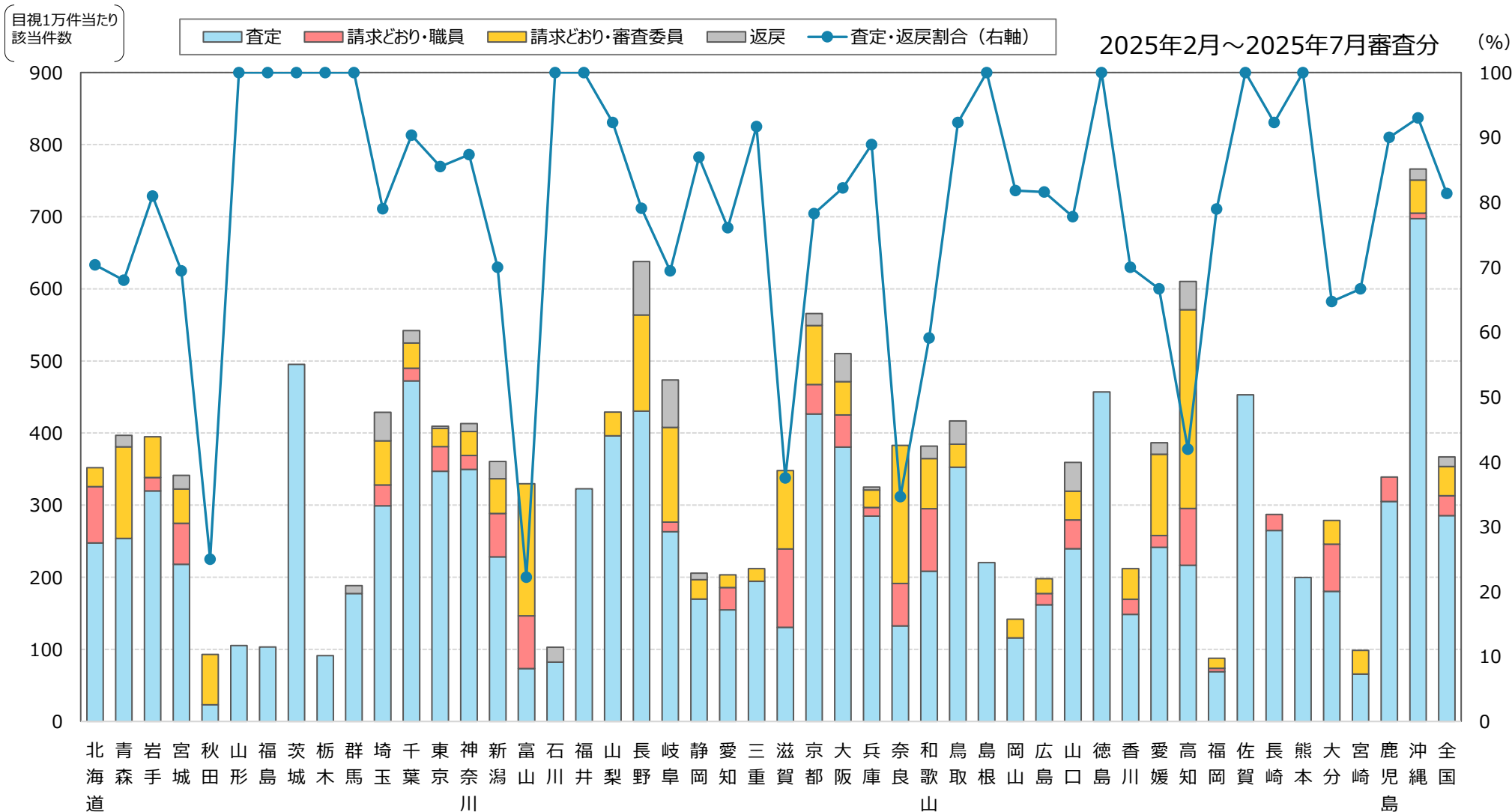
➤ 全国の査定・返戻割合 81.37%

➤ 検証対象都道府県 27

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	富山、秋田、奈良、滋賀、高知、和歌山、大分、愛媛、青森、宮城、岐阜、新潟、香川、北海道、愛知、山口	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	滋賀、和歌山、高知、北海道、富山、大分、新潟、奈良、宮城、大阪、京都、山口、東京、鹿児島、愛知、埼玉	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	高知、奈良、富山、長野、岐阜、青森、愛媛、滋賀、京都、秋田、和歌山、埼玉、岩手、新潟、宮城、大阪	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数（全国）	【条件】	2,034件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	1,655件
検証を必要とする審査	請求どおり	379件



該当件数	108	25	21	36	4	3	5	56	9	17	119	124	262	150	30	9	5	8	13	43	36	23	46	12	16	69	287	81	26	22	13	5	11	38	18	18	10	24	31	19	12	13	17	17	3	20	100	2,034
請求どおり件数	32	8	4	11	3	0	0	0	0	0	25	12	38	19	9	7	0	0	1	9	11	3	11	1	10	15	51	9	17	9	1	0	2	7	4	0	3	8	18	4	0	1	0	6	1	2	7	379

【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数